



2026年 新年のご挨拶 理事長 大嶽貴恵
変化の時代だからこそ、
足元のつながりを大切に



新年明けましておめでとうございます。

日頃より、環境まちづくりNPO エコメッセの活動に温かいご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

今は、VUCA(ブーカ:時代の変化が激しく、将来の予測が難しい状況)と言われる、不確実で曖昧な時代です。私たちは、成長が目的化し、一方的に奪う(収奪的)経済のあり方が、仕組みの上でも限界を迎えていることを痛感しています。収奪の反対にあるのは「循環」です。一方通行ではなく、すべての要素が互いに生かし合う「循環・円環的な流れ」、そして、持続可能性(サステナビリティ)は、この循環の中にか存在しないとつくづく思います。

世界が持続可能な社会に移行するためには、経済や金融システムの根本的な変革が必要です。だからこそ、私たちは、その変革のヒントとなる「循環」の仕組みや、「分かち合い」の価値を、地域にしっかりと根を下ろし、顔の見える確かな「つながり」の中で、実践することを大切にしています。その拠点が、地域 14 か所にあるチャリティショップです。

●「私にもできる！」という勇気を地域から

さて、私自身、エコメッセ昭島を設立し、チャリティショップ水緑木地昭島店と共に、この昭島の地での活動に関わって、もうすぐ 20 年を迎えます。昨年 12 月には、小さな手作りマルシェ「第 25 回ウイフェスタ in あきしま」を開催しました。昭島の天然工房パン屋さんという心地よい場所で、素敵な手仕事をする女性や、モンゴルの女性支援を行う団体など、素敵なお縁から生まれた出店者さんが集まりました。今回、子育て真っただ中の生活クラブの組合員さん発で出展いただき、今の気候変動の問題をいろんな方に「ジブンゴト」として理解して欲しいと「気候変だあ〜」の動画を作成、また現在昭島で問題となっている大規模データセンター建設がどれだけ環境問題につながっているかを、来場者に直接話していただきました。足を止めて聞き入れてくれていたある子育て世代の女性は「(気候変だあ〜等の動画)こういうこ

とからできるんだ。勇気をもらった。やってみようと思う」と言ってくれました。SDGs、気候変動、足元の環境問題の取り組みは、『つながり』や『関係性』からもジブンゴトになっていくとつくづく思いました。地球規模の大きな問題も、この地域の温かい『つながり』や『関係性』からこそ、一人ひとりの「やってみよう」という行動へとつながっていくのだと、改めて実感いたしました。

●みんなで描く、エコメッセの未来図

今年度は、次のエコメッセに向けての土台となる「第 8 次 3 か年計画」を策定しています。会員にも呼びかけ、店舗に関わるメンバー、理事と共に、LEGO®を使い、右



脳を使い、エコメッセの今までの振り返り(価値)と未来姿を作品にしました。環境まちづくり NPO エコメッセの想いを言葉にする、クレドの手法を使ったワークショップも行いました。その後、エコメッセを設立してきた方々(外部)や新しい理事らに入っただき、第 8 次 3 か年計画の方針案の策定を進めています。6月の総会にて、会員の皆様と対話することを楽しみにしています。

エコメッセ設立趣意書にある「自然との共生」を次世代につなぐために、一步一步、活動を進めてまいります。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



学習会のご案内

どっちが未来を守るエネルギー?! 廃食油の SAF と BDF

~わたしたちエコメッセの活動~

2026 年 3 月 20 日(金・祝)13:30~15:30

お話:あぐり~ん東京 黒田志保氏 会場:労協センター事業団(豊島区東池袋 1 丁目 44 番 3 号 池袋 ISP タマビル 7 階)
エコメッセで回収している食用油のいかされ方について、お話を聞きます。どなたでもご参加いただけます。

雨水タンクを設置

水・緑・木地 ～エコメッセ高円寺店～

JR 中央・総武線 高円寺駅北口より 徒歩 7 分

高円寺店は北中商店会にある。2軒隣りにある「素人の乱」、3. 11の時に原発反対デモで有名になった松本哉氏が営むリサイクル店だ。取り扱う品物が違うので競合はしない。当店で持ち込まれる家具や家電等を引き受けてもらっている。

高円寺店の特徴その1。雨水貯留タンクを看板にしている。雨水タンクは空にしておくことが肝心。打ち水の他、ご近所さんが花壇の水やりに使ってくれる。また、雨水タンクの設置を最大1万円まで応援しているが悲しいかな実績はゼロ。

特徴その2。奇数月に行う「かんたん金継ぎ講座」。店内(定員4名)と生活クラブ館杉並(定員8名)で交互に行っている。

特徴その3。毎年4月～12月の第3日曜日に商店会主催で行われる夜市。多世代の人たちが他地域からもやってきて露店を出す。その日は休業日だが 3 時間程度営業する。多くの人たちと交流しながら、いろいろな切り口で環境に配慮して生きる「暮らし方」を伝えていきたい。



シニアチームが元気にはたらく

水・緑・木地 ～エコメッセ国分寺店～

JR 中央線 国分寺駅北口より 徒歩 7 分

2012年に開店、「当時は大きなモミの木にキラキラお飾りをして、クリスマスソングを流していたの。お客さんも口ずさんでいた」13 年も前の話。今ではツリーを置くどころか、「すみませんね、通ります」と、かにさん歩きの店内。店頭には、寒空の中にスカート、ゴージャスなコートとマフラーを着たボディが2体。目いっぱい何でも入れてあるカゴが 5, 6 個、瀬戸物はワゴン、ハンガーラックは季節真最中のセーター、コート。たくさん、たくさんの提供品にうれしい悲鳴です。



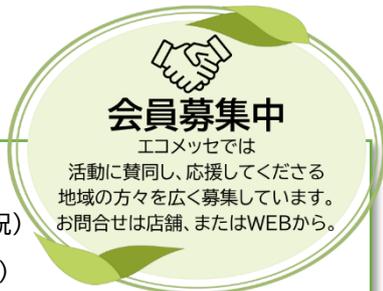
スタッフ 7 人の平均年齢 73 歳！ シニアがチームを組んで交代制も。スタッフとお客さんの「寒いですね」から始まり、品物の能書き、世の中のこと、オールマイティです。「元気でいたの?」「はい、お陰様で」とのお客様との合言葉。地域の拠り所になりつつある国分寺店です。

見に来てください、「スタッフの居場所」モデルかも？



ダウンの回収を行っています

エコメッセは「グリーンダウンプロジェクト」に賛同し、すべての店舗でダウンの回収を実施しています。詳しくは各店舗にてお尋ねください。



本部事務局(世田谷区弦巻 2-8-17/☎03-6453-2442/10:00～17:30/休:土・日・祝)



中野店(中野区上高田 2-57-5/☎03-5942-5280/10:30～17:30/休:日・祝)

ちとふな店(世田谷区船橋 1-1-2/☎03-3425-8883/10:30～17:30/休:祝)

駒沢本部店(世田谷区弦巻 2-8-17/☎03-6453-2442/11:00～17:00/休:日・祝・第4土)



下丸子店(大田区下丸子 3-12-6/☎03-6459-8655/11:00～18:00/休:日・祝)

平井店(江戸川区平井 3-24-13/☎03-5875-0097/11:00～18:00/休:日)



学芸大学店(目黒区碑文谷 6-1-19/☎03-3791-7915/11:00～18:00・土のみ 13:00～18:00/休:日・祝)

昭島店(昭島市昭和田 2-7-14/☎042-543-9450/11:00～18:00/休:日・祝)

西東京店(西東京市保谷町 3-26-11/☎042-439-5524/11:00～18:00/休:日・祝)

府中店(府中市宮町 2-15-1 柏屋ビル 1F/☎042-319-9458/11:00～18:00/休:日・祝)

国分寺店(国分寺市本多 1-5-8/☎042-313-8578/11:00～18:00/休:日・祝)

高円寺店(杉並区高円寺北 3-9-10/☎03-5356-9185/11:00～18:00/休:日・祝)

小金井店(小金井市本町 5-7-16/☎042-316-6522/11:00～18:00/休:日)



八王子店(八王子市本町 3-4 TRYビル 1F/☎042-623-9383/11:00～18:00/休:日)



調布店(調布市国領 8-1-13/☎042-487-3093/11:00～18:00/休:日・祝)

詳細・最新情報は WEB サイトから↓

